

Press Release

令和2年春の外国人叙勲 ダニエル・B・ポネマン元エネルギー省副長官の旭日重光章受章

2020年4月29日
在米国日本国大使館

2020年4月29日（日本時間）、日本政府は、令和2年春の外国人叙勲受章者を発表し、この中でダニエル・B・ポネマン元エネルギー省副長官が叙勲されることが公表されました。同氏は、エネルギー分野における日本・アメリカ合衆国間の関係強化に寄与した功績が認められ、本年、旭日重光章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日重光章
- ・功績概要： エネルギー分野における日本・アメリカ合衆国間の関係強化に寄与
- ・氏名： ダニエル・B・ポネマン (Daniel B. Poneman)
- ・主要経歴： 元 エネルギー省副長官
元 民生用原子力協力に関する日米二国間委員会米国議長
- ・住所(国籍)：バージニア州(アメリカ合衆国)

ポネマン氏は、2009年から2014年にかけてエネルギー省副長官を務めました。エネルギー省副長官として、エネルギー分野における日米関係の強化に重要な役割を果たし、2012年に設置された民生用原子力協力に関する日米二国間委員会の米国議長を務め、日米二国間の民生用原子力協力の議論をリードしたほか、在任中は日本への米国産液化天然ガス(LNG)の輸出を推進しました。

(了)

Press Release

令和2年春の外国人叙勲 フランクリン・C・ミラー氏の旭日中綬章受章

2020年4月29日
在米国日本国大使館

2020年4月29日（日本時間）、日本政府は、令和2年春の外国人叙勲受章者を発表し、この中でフランクリン・C・ミラー氏が叙勲されることが公表されました。同氏は、安全保障分野における日米間の関係強化に寄与した功績が認められ、本年、旭日中綬章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日中綬章
- ・功績概要： 安全保障分野における日本・アメリカ合衆国間の関係強化に寄与
- ・氏名： フランクリン・C・ミラー (Franklin C. Miller)
- ・主要経歴： 現 防衛政策評議会委員
元 コーエン・グループ上級顧問及び副社長
元 米大統領府国家安全保障会議 (NSC) 上級部長 (国防政策・軍備管理担当)
- ・住所 (国籍) : ワシントンDC (アメリカ合衆国)

ミラー氏は、2001年から2005年まで、国家安全保障会議 (NSC) 上級部長 (国防政策・軍備管理担当) を、2005年から2010年まで、コーエン・グループ上級顧問及び副社長を務め、また、長く防衛政策評議会の委員として、安全保障分野における日米間の関係強化に多大なる貢献を行いました。

(了)

Press Release

令和2年春の外国人叙勲 メレーン・ヴァーヴィア元国際女性問題担当大使の旭日中綬章受章

2020年4月29日
在米国日本国大使館

2020年4月29日（日本時間）、日本政府は、令和2年春の外国人叙勲受章者を発表し、この中でメレーン・ヴァーヴィア元国際女性問題担当大使が叙勲されることが公表されました。同氏は、日米間の女性活躍推進分野における関係強化に寄与した功績が認められ、本年、旭日中綬章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日中綬章
- ・功績概要： 日本・アメリカ合衆国間の女性活躍推進分野における関係強化に寄与
- ・氏名： メレーン・ヴァーヴィア (Melanne Verveer)
- ・主要経歴： 元 ヒラリー・クリントン大統領夫人首席補佐官
元 国際女性問題担当大使
現 ジョージタウン大学女性・平和・安全保障研究所 (GIWPS) 長
- ・住所(国籍)：コロンビア特別区(アメリカ合衆国)

ヴァーヴィア氏は、GIWPS 所長として日本国政府が主催する国際女性会議「WAW!」の創設に当たって戦略的助言を行うなど大きな役割を果たしたほか、パネリストとしても「ワークライフ・マネジメント」「平和・安全保障」「女性と経済」など様々な観点から重要な発言を行い、日本の女性活躍支援政策に多大な影響を与えました。さらに、途上国における平和構築・防災における女性の役割について独立行政法人国際協力機構 (JICA) と共同で調査を行い、提言をとりまとめました。

同氏は2009年から2013年に米国務省の初代国際女性問題担当大使を務め、途上国の女性活躍推進分野に関する日米協力の強化に重要な役割を果たしました。

また、1997年から2001年にはヒラリー・クリントン大統領夫人(当時)の首席補佐官を務め、日米関係の強化を支援しました。

このように、日本における女性活躍支援政策の前進及び研究の発展に大きく貢献しました。

(了)